

実施報告書

1. 確認事項等

施設番号	66-1441				
施設名	府中緑町・学びの保育園				
施設所在地	府中市緑町1－6－3				
法人名	社会福祉法人育木会				
活動期間	令和	6	年	4	月 から 令和 7 年 2 月
活動内容の公表	✓	活動報告書を作成し、園のホームページ等で公表した。			
	公表したホームページ等のURL		http:// fuchumidoricho.manabien.net		

2. 活動報告（注1）

番号 ①～⑤												
テーマ	様々な画材でアートを楽しむ。											
実施回数・期間 (注2)	合計6回(内訳: 4月15日、5月13日、6月10日、8月9日、2月25日)/令和6年4月から令和7年2月まで											
対象クラス・ 対象人数	0歳児クラス		1歳児クラス		2歳児クラス		3歳児クラス		4歳児クラス		5歳児クラス	
		人		人		人		人	16	人	12	人
活動内容 (注3)	造形の先生をお呼びして、絵の具やホチキス、ハサミ、クラフト紙など様々な画材を使用して政策を楽しむ体験する。搜索したものを見立てて遊ぶ。											
活動における チェックリスト	✓ 想像力を妨げないよう保育者から話しかけるのをやめる。											
	※幼児同士の関わりを促すためにどのような工夫をしたか。 保育士のそばに来てしまう子には一度受けた後、自分や他児の作品を誉め、お友達に目を向けるようにサポートして関わりを促した。											
	✓ 活動中の幼児の言葉、表情、ジェスチャー等の表現に着目し、メモ・写真・映像等で記録した。											
	※記録をどのように行ったか 子供たちの言葉をメモで記録するとともに、活動の様子を写真や映像にて記録した。											
	✓ 幼児一人ひとりが主体的に活動できるよう配慮した声掛け等を行った。											
	※主体的な活動のためにどのような工夫をしたか 子供たちが自由に道具を使用したり、素材を選んだりしながら自分の興味に基づいて自由に活動できる環境を整えた。保育者は子供の主体性をもとに活動を展開し、見守ることを心掛けた。											
	✓ 記録をもとに、幼児の関心や発見、表現を振り返った。											
	※振り返りの実施方法 子供たちの午睡の時間に担当保育士と椎橋先生を含め、活動について振り返りを行う。職員会議で他クラスの担任等に共有し、保育者同士で再度振り返りを行った。記録をもとに、子供たち一人ひとりが何に関心を持ち、どのようなアイデアを持っていたかについて理解を深めた。											
	✓ 幼稚園等の各施設の教諭同士や保護者等に、探究活動の内容を共有した。											
	※教諭や保護者等への共有方法 保護者に対しては、園だよりをもって探究活動の様子を周知した。 加えて、園のホームページにおいても活動内容を随時掲載した。											
	✓ 次の探究活動の更なる充実に向け、新たな問いや環境の構成を考えた。											
	※継続的な実施のための工夫 活動中の子供たちの反応や興味関心に着目し、子供の言葉やアイデアを取り入れながら環境構成や活動内容を適宜工夫し、活動を発展させた。											

（注1）活動報告は、複数の活動内容を実施した場合は、活動ごとに記入してください。

（注2）「実施回数・期間」欄には、今年度に継続的（月を単位とする複数月）に実施した取組の実施状況を記入してください。なお、原則、単発で実施した取組については対象になりません。

（注3）「活動内容」欄には、どのような取組を行ったのかがわかるよう記入してください。また、活動報告書等、取組を行ったことがわかる書類の写しを提出してください。